

1



（杉）社会的な風潮で、社外でリモートワークができる
 と言われても、資料の持ち出しやコンプライアンス
 など会社としてはリスクを伴うものなので、わ
 ざわざ新卒まで来て仕事を伴うものなので、わ
 ットがない限り、難しいのかなと思ってしま
 いますし、仕事もこのタスクを終わらせれば
 終わりというより、労働時間に重きを置
 く日本の企業スタ
 イルが、どれだけ改
 善されていくかが
 ワーケーション普及
 の鍵になってくる
 と思います。

（原）私の所属する会社は、IT系企業で、フルフレッ
 クスなので、どこでも働ける環境にはありますし、
 現に社内でもワーケーションをやりたいという人
 は沢山います。しかし、実際に行くとなると、費
 用、時間、場所の選定等、色々な理由から、実現でき
 ていないのが会社の状況です。「企業務め」はな
 かなかハードルが高いのかなとも感じます。
 ただ、こういったモニタリングも多くなってきた
 印象も持っています。

（杉）僕は普段やっている仕事は「ワーケーション」っ
 ぽいと言われます。フリーランスの方は遊びの
 中で、うまく仕事を消化されている方が多いと思
 うので、「ワーケーション」と括るより、もっとフラ
 ンクに、「新冠に遊びに来ませんか？仕事があつ
 ても、新冠には仕事が出来ない環境が整ってますよ
 ！」といった呼びかけの方が沢山の方に刺さると
 思います。

（原）確かに「ワーケーション」と言われると、構えてし
 まうというか、若い世代には敷居が高くなる印象
 を受けますね。

Q 『フリーランス』『企業勤め』
 それぞれの立場から見る
 ワーケーションのイメージや
 推進状況、周りの反応は？

A 『ワーケーション』と言われると
 企業向けかなと感じます。
 『ワーケーション』と言われると
 敷居が高くなる印象もあります。

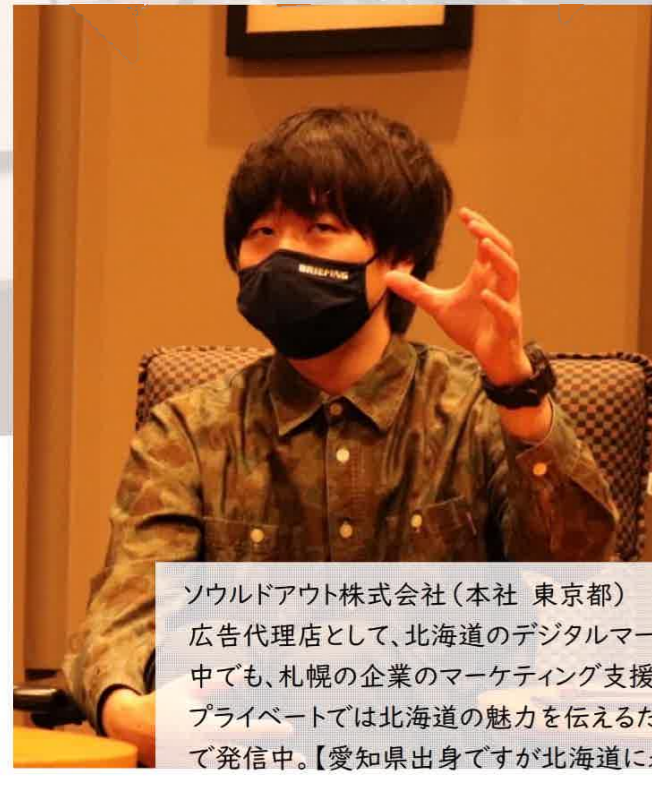
杉本 卓弥 さん
 【SUOMIAAKI (スオミアッキー) さん】 (福岡県在住)

フリーランスとして、Vtuber、馬主のマネージャーや写真家
 レーシングドライバー、eモータースポーツチームマネージャーなど
 日本だけでなく、海外において活躍中。過去に新冠町に在住経験あり。
 馬産地では「SUOMIAAKI」と呼ばれることが多い。



（原）個人的な町の弱み
 としては、飲食店の
 少なさが挙げられる
 と思います。道の駅
 に、レストランがある
 ことにも気付かなか
 ったです。検索して
 も有益な情報がな
 かなか得られないこ
 もさみしく感じます。

（杉）新冠に在住当時は、正直何もな
 いと思っていました。高規格道路新
 冠インターが開通することは、都市
 部からのアクセスが更に良くなる
 ので、今までより人の足先が向く
 と思いますし、日高管内を観光する場
 合の拠点として立地的にも新冠町
 は強いと思います。近隣町はビジ
 ネスタイプのホテルが多い中で、ゆ
 っくりと温泉に入れて、外では素晴
 らしい景色を見ながらバーベキュー
 が出来る環境は新冠の大きな魅力
 かなと思います。
 今年の冬に、仲間を連れて泊まりに
 来た時、本当に喜ん
 でくれたのですが、
 食事も含めてホテル
 内で完結してしまっ
 て外に出る理由がな
 くなってしまったら
 いです。



原田 拳也 さん
 (札幌市在住)

ソウルアウト株式会社(本社 東京都) 札幌営業所 勤務
 広告代理店として、北海道のデジタルマーケティングを推進。
 中でも、札幌の企業のマーケティング支援をメインとして営業。
 プライベートでは北海道の魅力伝えるために積極的にSNS
 で発信中。【愛知県出身ですが北海道に永住予定。】

（原）働く理由として、地域課題を
 解決したい企業は最近多いです。
 （杉）確かにそうですが、一時的な流
 行りで行なうところもありそう
 で、早期撤退といった結果を招く
 ことへの懸念と怖さを感じます。
 それなら、原田さんのように若い
 人が、興味のある地域を本気で
 考える機会の提供と、それに対価
 を支払うシステムの構築は、本物
 の解決策や、移住にもつながるの
 ではないでしょうか。

（原）副業的制度があれば、すごくや
 ってみたいと思いますね。最近
 では副業クラウドというマッ
 チングサービスがあり、地方自治体
 も積極的に人材を募集して、
 私も北海道の案件をいつも検
 索しています。また、うちの会社
 は地方に思いを持った社員が多
 く、今持っている
 知識や
 技術で支援
 したいとい
 う人材も多
 いと思
 います。

Q 新冠町のイメージや
 滞在しての感想は？
 町の強みと弱みは
 どう感じたか？

A レ・コード館に
 もっと多くの人に
 この素晴らしさを
 伝えたい。

（原）初めて訪れた町で、正直あまりイ
 メージがなかったというか、日高地
 域は軽種馬のまちで、「ウマ娘」の影
 響もあって盛り上がりつつあって、行
 けば馬と触れ合えるのかなという程
 度のイメージでした。
 しかしながら、レ・コード館はとに
 かく凄いの一言でした。
 思わず震えましたね。僕は北海道
 が大好きで北海道の情報にはアン
 テナを張っているのですが、自負して
 つもりだったのですが、この場所を
 知らない自分にショックを受けま
 した。
 もっと多くの人にこの素晴らし
 さを伝えたいと思いました。
 あと、馬のまちなのに、牛乳(ホロシ
 リ牛乳)が凄く美味しいのも衝撃
 でした。

（杉）お金を払ってまで働く理由を
 見つけることが難しいですね。

（原）個人的には町にワーキング
 スペースがほしいですが、家でリ
 モートワークをしている方は、自
 室にしっかりとした環境を作り
 上げているので、その落差が
 あり過ぎてダメです。その整
 備にも予算が掛かるとなると、
 実現は難しいと感じます。



Q 新冠町の地域資源の活用や
 地域課題改善については？

A 企業の流行りでの、
 副業制度を活用した
 本気で考える
 若者への支援が有効。

（杉）宿泊施設、飲食施設、交通手段
 が限定されているのは地域課題
 に挙げられます。飲食が増える
 と来る人のハードルは下がるかも
 しれないと考えます。

結果として
難しい判断
になるかも
しれません
が、まずは
可能性のあ
る企業に対
し、町の事情
や背景を説
明すること
から、進め
みるの良
いのではな
いでしょう
か。



Q

朝日小学校の利活用のアイデアは？

A

『大学生のラボ』としての活用を提案。
企業の工場誘致に向けたコンタクトも必要では。

(杉)実際に校舎を見て考えたのは、理科室が綺麗な状態であったので、大学生の実験や研究を行なう『ラボ』として活用するのはどうかと考えました。

例えば、ホテルヒルズさんと町、大学側と提携し、ホテルの一室を学生限定の長期プランで貸り上げ、朝になったら朝日小学校まで送迎する流れができれば、自由に研究ができますし、ネットも使えるので卒論製作も可能かと思えます。その他、長期になるのであればホテルではなく、教員住宅を同じような条件で貸してあげるのも良いと思います。人の入れ替わりは勿論あると思いますが、サテライトオフィスとして企業さんが突然抜けて行ってしまいうりスクより、ポストドクターのような費用がなく、研究する場所もなく、更には評論文も書かなくてはならない人達の息抜きの場所としても、心を癒やす『レ・コードの精神』にも結びつくと思います。

(原)僕も同じ意見ですね。ラボとかの方が、まだ活用法としての需要があると思います。小学校の土地は、本当に広いので、農業の実験設備として、打ち出す方が需要もあると思いますし、価値が一気に高まると思います。サテライトオフィスではなく、実験ラボとして使用可能となれば、日本中に、新冠の名前が知れ渡り活性化にもつながるのではないかと思います。

(杉)その他のアイデアとして、レ・コードのまちとして推進しているのであれば、現在、CDの売上げを超えているアナログレコードの生産工場の誘致も良いのではないのでしょうか。町民の方がレコードに触れる機会も少ないと伺いますし、レ・コード館があるので、業種的に会社としての地域貢献もスムーズにできる土地柄でもあると思います。地域のコミュニティ施設という前提があることですが、施設の維持を考えた時には、やはり民間企業主体の運営は力強いと思います。

Q

新冠町活性化に向けたアイデアは？

(1)新冠駅舎や鉄道の利活用

(杉)職業柄、色々な方と話しをしますが、「新冠町でもそもそ宿泊施設が少ない」という意見が多いです。僕自身鉄道が好きで旅行でもよく使うのですが、施設が残ってるものを活かして、鉄道ウォークや、使わなくなった車両を活用して宿泊施設にすると、鉄道ファンにとっては魅力になると思います。鉄道におけるマナー問題はよくニュースになっていますが、寝台列車に泊まる需要は他の事例を見ると四十〜五十代の富裕層です。マナー問題はクリアになると思います。車両輸送費など、予算の問題もありますが、保存と活用に活路があると思います。

(2)滞在サービスの向上

(杉)新冠町は馬主さんや競馬関係者が多く訪れるところですが、夕食は札幌、すすきのに流れてしまっています。正直、こんなに富裕層の方々が訪れる地域は日本でも数少ないと思いますし、そういった方たちが滞在せず帰ってしまっている現状は、もったいないなと思います。

馬主さんの中には、子供と奥さんを東京において、自分だけ北海道に来ていられる方も多く伺うので、それなら奥様とお子様新冠の宿に宿泊してもらえれば、ビジネスだけでなく、影響力のある方に新冠の魅力が伝わる仕組みになるのではないかと思います。新規の顧客を開拓するよりは、今来ている競馬関係者をターゲットに、無理のない範囲でアプローチしていく方が新冠町には合っている気がします。

(3)馬産地の観光拠点化

(杉)新冠町は新ひだか町まで10分、浦河町まで50分、日高門別まで40分という立地で、日高の拠点として適正だと思っています。このことは、競馬ファンは認識していないと思うので、このことを様々なツールで発信し、更に見学マナーが浸透すれば、滞在する人も増えていくのかなと思います。

(4)撮影地によるまちづくり

(杉)朝日小学校、新冠駅、線路、山、川、海、夕日という素材があって、都市部や空港からのアクセスも良く、時間の調整も比較的容易な地域は全国探してもおそらくありません。プロの製作会社やアマチュアカメラマンが、コスパイヤーを撮影できる環境はニーズが高いと思います。都市部のスタジオで背景のデジタル加工はできても、本物の学校や駅、線路上で撮影することは、大きな価値になると思います。

(5)NFTの活用

(原)新冠町の地域資源や競走馬をNFT(Not Fungible Token)を活用しデジタルアート化することで、ふるさと納税やデジタル住民といった新たな活用方法につながっていくのではないかと思います。現在、そういう先進事例も出てきているので、僕もその知識や有益性について勉強し、今回の事業へのお礼も兼ねてプレゼンしたいです。



編集後記

今回は、若い世代の二人のコンビとの意見交換会を紹介しました。お気づきの方もいるかもしれませんが、意見交換会の会場は全て変えており、今回はレ・コード館のレコードホールを使用しています。職員の粋な計らいで、素晴らしい音質のBGMも流していただき、マイナーな雰囲気の中で開催されました。

杉本さんは、過去に新冠に住んでいた経験や、軽種馬、その他様々な活動分野の視点を基に馬産地新冠の活性化に向けた沢山の提案をしていただきました。

原田さんも北海道の活性化に向けた貢献活動に積極的に取り組んでおり、新冠町の良さ、特にレコードの魅力に興味を持っていただき、後日、プレゼン資料の提出を受けました。お二人の今後の活躍と祈念するとともに、今回の縁がこれからも繋がるようよろしくお願いいたします。

SUOMIAAKI さん



QR codes for Suomiaaki-san's social media: X (旧Twitter), Instagram, YouTube.

原田 拳也 さん



QR codes for Harada Kenya-san's social media: 会社HP, X (旧Twitter), YouTube.